

作成年月日	令和3年3月8日
作成部局	産業労働部新産業課

ITあわじ会議の開催

兵庫県では、国内外からIT等先端技術分野の学識者、経営者等が一堂に会し、最先端技術の動向把握や意見交換を行い、次世代ビジネス産業の創生に向けた気運醸成を図るため、平成13年度から「ITあわじ会議」を開催しています。

19回目の開催を迎える今年度は、コロナ禍も踏まえ、「健康医療と制度改革」をテーマに、IT技術を活用した先端医療の最新情報や、海外・国内の取組などについて、国内外の学識者や企業経営者等と意見交換を行います。

なお、今年度は現地参加とオンライン参加を組み合わせたハイブリッド方式で実施し、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し開催します。

記

- 1 日時 令和3年3月15日(月) 12時30分～19時00分
- 2 場所 淡路夢舞台国際会議場(淡路市夢舞台1番地)
- 3 主催 兵庫県、(公財)原総合知的通信システム基金
- 4 共催 アライアンス・フォーラム財団
- 5 後援(予定) 総務省、経済産業省、外務省、(公財)新産業創造研究機構(NIRO)、関西経済連合会、関西経済同友会、
- 6 参加 会議参加は無料(現地参加の申込は終了)
- 7 テーマ 「日々変化する日常において、
国民の健康と生活を守る技術革新と制度改革」
- 8 主な内容 天寿を全うするまで健康にいられる社会の実現に関する講演やパネルディスカッション
公益資本主義を実現するための法制度改革に関する講演やパネルディスカッション
詳細は別添「ITあわじ会議チラシ」のとおり
- 9 申込先 ITあわじ会議事務局
電話 03-5532-8898 ファックス 03-5532-8851
- 10 問合せ先 兵庫県産業労働部産業振興局 新産業課 情報・産学連携振興班
電話 078-362-3054 ファックス 078-362-4273
メール shinsangyo@pref.hyogo.lg.jp

2021 ワールド・アライアンス・フォーラム in あわじ

2021年3月15日に「World Alliance Forum in AWAJI - IT あわじ会議」を開催いたします。

本会議は常に、「技術を通じて新しい社会を創生する」というコンセプトでテーマを設定し、次世代基幹産業を創造するための国際会議として毎年開催されてきました。本年は、「日々変化する日常において、国民の健康と生活を守る技術革新と制度改革」をテーマに、公益資本主義を前提とした健康長寿と、現在世界を震撼させている新型コロナウイルス感染拡大等の危機下においても国民生活を守るための制度改革に焦点を当て、開催致します。

途中でがんになっても、目が見えなくなっても健康を回復し、車椅子の人も立って歩けるようになり、全ての国民が健康に暮らせる世界を実現するためには何が必要でしょうか。老衰で亡くなる人は、子供や孫たちもまさか1か月後に最期が来るとは想像できないくらい元気に日常生活を過ごし、年老いても身体や頭が健康であれば、働くことも遊ぶこともできます。私たちは、このような社会の実現には3つの要素、「技術イノベーション」、「制度イノベーション」、「エコシステム」が必要と考えています。

「技術イノベーション」は、不慮の事故や難病、がんなどから健康な生活を守る技術のことを指します。高齢化が急速に進展するわが国においては、認知症など高齢者に特有の疾病についても、十分に配慮すべきであり、多岐にわたる健康リスクに対する予防・診断・治療・予後管理を可能とする技術は、天寿を全うする直前まで健康でいられる社会に必要な不可欠です。しかし、革新的な技術が生み出されても、その技術を必要としている人に必要なタイミングで届けられなければ、本来の目的は達成できません。したがって、技術の恩恵を国民に届ける「制度イノベーション」が求められます。再生医療については、条件付き承認制度がわが国で実現しましたが、更に難病などに適用拡大していく必要があるでしょう。最後に制度イノベーションと技術イノベーションの両者の方向性を合わせ、相乗的に発展させていくのが「エコシステム」です。これは技術開発者と制度の設計に関わる人々が同じ理念を共有するために不可欠なものであり、まさにこのあわじ会議がその舞台となって、世界に対しての見本となるよう期待します。

周知の通り、昨年3月に開催が予定されていた同会議は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止する事態となりました。この感染症は世界中で多大なる影響を及ぼしており、今まで公益資本主義に賛同を示さなかった人々も含めて、現在の株主資本主義に対する疑念と、将来の未知の感染症のパンデミックや自然災害に対する不安を持ち始めています。米国のビジネスラウンドテーブルや世界経済フォーラム（通称ダボス会議）でもステークホルダーを重視する考え方が示され、今世界は人類社会の未来を大きく変えうる岐路に立っていると言えます。この状況を踏まえて、本会議では医療に関わる制度に加えて、企業が内部留保を確保して、感染症や自然災害時に売り上げが立たなくても従業員の健康・生活を守る会社法制、更には公益資本主義的な経営を表現する財務諸表の設計など、国民生活を守るための制度についても議論する予定です。公益資本主義実現に向けたロードマップを淡路、そして日本から世界に対して発信していきたいと思っております。

併せて、公益資本主義を実際の経営の現場で実践することを企業経営者の間で広めていくため2019年10月1日に設立された公益資本主義実践協会の具体的活動や今後の進め方についても、紹介させていただき、討議出来ればと考えております。

本年は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、会場にお越し頂く人数を大幅に制限させて頂く事となりました。皆様の安全を第一に考え、感染防止対策に努める所存であり、貴殿におかれましては、是非とも会場にお越しいただきたく存じますが、WEBでの配信（中継）も併せて行いますので、現下の状況をご賢察の上、ご都合の良い方法にてご参加賜りますようお願い申し上げます。なお、会場でのご参加に際しては、来場可能人数に制限がございますので、ご希望に添えないこともありますことご理解賜りますようお願い申し上げます。

あわじ会議での議論が、世界中に天寿を全うする直前まで健康でいられる社会を実現していく礎となるとともに、この基盤となっている公益資本主義がわが国の主導のもとに世界に広がり、世界中で健康で教育を受けた中間層が確立され、紛争の遠因をなくすことで世界平和につながることを期待しております。

- 記 -

名 称： 2021 ワールド・アライアンス・フォーラム in あわじ
テ マ： 日々変化する日常において、国民の健康と生活を守る技術革新と制度改革
期 日： 2021年3月15日(月) 12:30~19:00
会 場： 淡路夢舞台国際会議場 メインホール(兵庫県淡路市夢舞台1番地)
WEB上でのLIVE配信
主 催： 兵庫県、公益財団法人原総合知的通信システム基金
共 催： アライアンス・フォーラム財団
後 援： 総務省、経済産業省、外務省、公益財団法人新産業創造研究機構(NIRO)、
関西経済連合会、関西経済同友会
企 画： アライアンス・フォーラム財団、デフタ パートナーズ
配信方法： WEBでの参加方法に関しましては、改めてご連絡差し上げます。

申込方法： 現地参加の申込は好評につき終了、WEB参加を希望される方は
以下のお申込フォームより必要事項を入力してお申込み下さい。

<https://business.form-mailer.jp/lp/db0c867b136292>



WEB配信では、淡路夢舞台国際会議場にて開催予定の2021 ワールド・アライアンス・フォーラム in あわじを中継します。

以上

プログラム(案)				(敬称略)
12:30 ~ 12:35	挨拶	井戸 敏三	兵庫県知事	
12:35 ~ 12:40	挨拶	原 丈人	公益財団法人 原総合知的通信システム基金 会長	
		原 健人	公益財団法人 原総合知的通信システム基金 代表理事 株式会社データコントロール 代表取締役社長	
12:40 ~ 13:40	基調講演	原 丈人	アライアンス・フォーラム財団 会長	
13:40 ~ 13:55	スピーチ「公益資本主義実践協会について」	三谷 充	公益資本主義実践協会 専務理事、 三谷産業株式会社 取締役会長	
13:55 ~ 14:05	休憩			
14:05 ~ 15:30	セッション1 「天寿を全うするまで健康でいられる社会の実現へ向けた技術革新」	議長 渡辺 恭良	国立研究開発法人理化学研究所 生命機能科学研究センター チームリーダー、 大阪市立大学 大学院医学研究科 客員教授	
		パネリスト 近藤 昭彦	神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科 研究科長・教授	
		パネリスト 城戸 康年	大阪市立大学 医学研究科 基礎医科学専攻 准教授	
		パネリスト 武部 貴則	東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 教授	
		(録画)		
		パネリスト David Elmaleh	Chairman & CSO, AZTherapies	
		(録画)	神経変性疾患の革新的治療法を開発するベンチャー	
		パネリスト Murielle	CEO, Ontera	
		(録画) Thinarad-McLane	物質・ウイルスの存否検出に貢献する診断技術を開発するベンチャー	
15:30 ~ 15:40	休憩			
15:40 ~ 17:20	セッション2 「公益資本主義実践と実現のための法・会計制度改革」	議長 丹治 幹雄	アライアンス・フォーラム財団 理事	
		パネリスト 上村 達男	早稲田大学 名誉教授	
		パネリスト スズキ トモ	早稲田大学 教授	
		パネリスト 大山 健太郎	アイリスオーヤマ株式会社 代表取締役会長	
		パネリスト 岩田 圭剛	岩田地崎建設株式会社 代表取締役社長	
		パネリスト 三谷 忠照	三谷産業株式会社 取締役社長	
17:20 ~ 17:30	休憩			
17:30 ~ 18:55	総括セッション 「豊かで健康な中間層を創り出すためのロードマップ」	議長 原 丈人	アライアンス・フォーラム財団 会長	
		パネリスト スズキ トモ	早稲田大学 教授	
		パネリスト 山本 一彦	神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科 教授	
		パネリスト 渡辺 宏之	早稲田大学 教授	
		パネリスト 稲島 拓馬	経済産業省 商務情報政策局 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課長	
18:55 ~ 19:00	閉会の挨拶	原 健人	公益財団法人 原総合知的通信システム基金 代表理事 株式会社データコントロール 代表取締役社長	

本資料に記載の会社名・所属・役職等の記載は、2021年1月22日時点のものです。
 内容は変更となる場合がございます。予めご了承ください。